

北海道バイオマスネットワーク会議 設立趣意書

私たちが住む北の大地、北海道は、全国に誇れる豊かな自然環境、雄大な景観、ゆとりある生活空間を有しています。この環境を、何ものにも代えがたい貴重な財産として、次の世代へしっかり継承していくためには、これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会から、循環型社会に変えていくことが、現在の私たちに課せられた重要な課題です。

このため、道では、本道の特徴を活かした循環型社会の形成を目指した計画として「北海道循環型社会推進基本計画」を策定したところですが、この計画の重要な施策の一つとして「バイオマスの利活用の推進」を掲げています。

本道は、農林水産業が盛んであり、多様なバイオマスが豊富に賦存していることから、この積極的な利活用を図ることは、化石資源などの消費が抑制され循環型社会への移行が加速するとともに、地球温暖化の防止や環境産業の育成、地域の活性化にもつながります。また、バイオマスは、地域に広く薄く賦存するなどの特性を持つことから、バイオマスの発生状況や土地利用、産業形態などの地域特性を踏まえた利活用の取組が重要となります。

「北海道循環型社会推進基本計画」に掲げたバイオマスの利活用を推進するため、地域におけるバイオマス利活用の取組を促進・支援し、さらに全道的なネットワーク化を図るための組織として、「北海道バイオマスネットワーク会議」を設立することといたしました。

つきましては、今後の北海道における循環型社会の形成推進のために、関係の皆様のご協力とネットワークへのご参加をお願い申し上げます。

平成17年9月

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課